



澤田 道孝 議員

上水道第3供給点の不不明朗部分

不不明朗なものはない



水道タンク予定地（板山地区）

Q

- ①用地境界・未確定・面積不明のまま買収したのはなぜか。

A

- ①今回の契約は、登記簿面積による売買方法ですから、面積に不明な点はありません。

- ②用地買収単価8,200円/㎡が町より提示され地主との値交渉がされてないのはなぜか。

- ③売買を急いだのはなぜか。

- ④立木補償につき現実と補償条件が大幅に違うのに再調査しなかつたのはなぜか。

- ⑤100条委員会が町顧問弁護士以外の弁護士との相談を認めないのはなぜか。

- ⑥土地地価・立木補償の再鑑定を認めないのはなぜか。

- ④ミカンの木の補償は、適正に行われていますので、再調査は考えていません。

- ⑤法律の解釈等の相談は、専門家でもある町の顧問弁護士に相談して下さい。

- ⑥土地評価や物件補償の業務は、適正に行われていますので、再鑑定を行えば公費の二重支出になります。

Q

- 行政協力員OB会に町長も参加し、その二次会の席で、町長が、野球拳というハレンチな行為に及んだと

- いう投書があつたが事実か？

- 事実であるとすれば、「町長は阿久比の顔」であり、また行政協力員会のOB会となれば、全く私的な会合とは言えない。自身が阿久比町長の自覚があるのか。町民に対し、どのように思うのか伺う。

A

- 公務に関係のない私的な集まりの二次会の宴席だった。皆さんと楽しく過ごす間にお酒の飲み過ぎで酩酊してしまった。誠に申し訳ない。

その他の質問項目

- 町道内の個人私有地の取扱について